

狛江市環境広報紙

令和3年10月発行

こまeco通信

vol.17

ご意見・ご要望は、
狛江市環境部環境政策課まで
☎03-3430-1287
✉kankyokkr01@city.komae.lg.jp

私たちは何を選ぶか？



狛江の気温が **4°C** 上昇する？

Contents

今号の主な記事

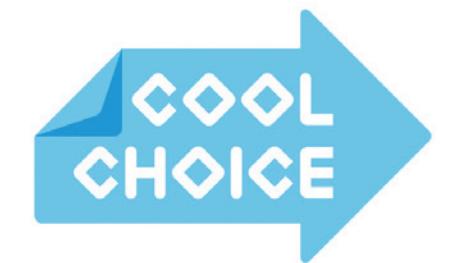
ごみを出さない選択を！

ハザードマップを活用して避難行動を考えてみよう！

こまえ生きもの探検隊隊員大募集！！

特集

私たちの選択が未来を変える



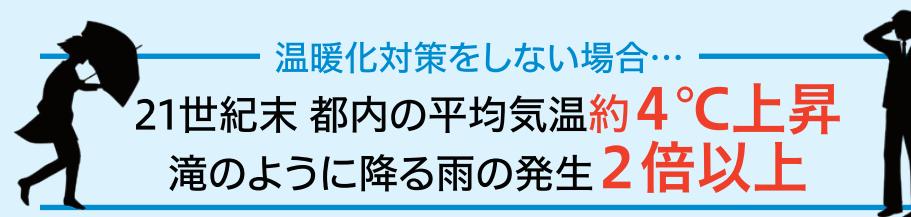
最近よく耳にする「気候変動」や「脱炭素」。
豊かな環境を未来につなぐために私たちにできることとは?

どうなる?気候変動…

今年の夏も猛暑や豪雨に、過ごしにくさを感じた方も多いかもしれません。

近年の猛暑や豪雨による水害には地球温暖化が関係しており、温暖化の大きな要因は二酸化炭素(CO₂)をはじめとする温室効果ガスによるものといわれています。

今後温室効果ガスの排出量削減対策がほとんど進まず、温暖化が最も進行する場合を想定した予測によると、都内の年平均気温は100年で約4°C上昇、滝のように降る雨の発生は100年で2倍以上になるという結果が出ています。

日常生活のひと工夫で
温室効果ガスを削減!

猛暑や豪雨は、私たちの生活に深刻な影響を及ぼします。これを防ぐために私たちは何をすべきか。一それは、**温室効果ガスの削減**です。

けれど、「温室効果ガスの削減」と聞いても、何をすればいいのかわからないし、とても難しく感じますよね。

いきなり大きなことに取り組まなくて大丈夫。普段の生活でできることがたくさんあります。まずは小さな行動から始めてみましょう。

自分にできることを広く知りたい。そんなときは「COOL CHOICE」をチェック! COOL CHOICEは、日常生活の中で、温室効果ガスの削減につながる「賢い選択」を進める運動です。

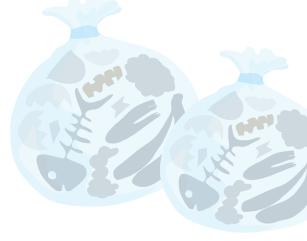
右ページのような普段の生活で実践できる取組が多く紹介されています。ぜひ、ホームページをチェックして温室効果ガスを減らすための「賢い選択」をしましょう。

ごみを出さない選択を!

令和2年度のごみ処理経費をお知らせします

家庭系ごみ指定収集袋にかかる廃棄物処理手数料は、2億978万4,800円で、市民一人あたりは2,521円でした。

廃棄物処理手数料の収入は、ごみ収集にかかる経費、ごみ指定収集袋の製造や販売の委託にかかる経費のほか、ごみの分別や減量の周知啓発などのごみ処理にかかった経費の一部に充てられています。



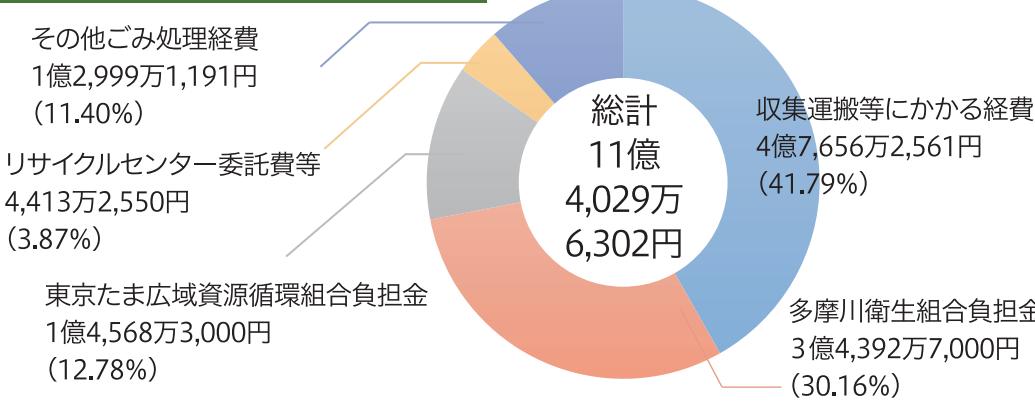
市民一人あたりの家庭系ごみ指定収集袋にかかる購入代金

2,521円/年

主な収入(内訳)

- 廃棄物等処理手数料…2億5,289万3,620円
(指定収集袋・粗大ごみシールにかかるごみ処理手数料等)
- 許可業者等処理手数料…7,360万5,400円
(許可手数料・クリーンセンター多摩川に持ち込まれた事業所のごみ処理手数料・屎尿処理手数料)
- 有価物売却代…1,805万4,502円
(資源物の売却代)
- その他…2,031万6,469円
(リサイクルセンター空中使用料・カレンダー等広告収入・多摩川衛生組合分担金精算金)

ごみ処理にかかった経費



1万3,703円/年

主な支出(内訳)

- 収集運搬等にかかる経費…4億7,656万2,561円
(ごみの収集運搬委託料)
- 多摩川衛生組合負担金…3億4,392万7,000円
(ごみ処理をするクリーンセンター多摩川の運営にかかる負担金)
- 東京たま広域資源循環組合負担金…1億4,568万3,000円
(焼却灰をエコセメント化する最終処分場の運営にかかる負担金)
- リサイクルセンター委託費等…4,413万2,550円
(ビン・缶リサイクルセンターの資源物中間処理施設の運営委託料)
- その他ごみ処理経費…1億2,999万1,191円
(その他の事務処理経費・ごみ減量対策費等の経費)

ごみ総排出量 2万1,205t 市民一人あたり約698g/日

資源物総売却代金 1,805万4,502円
市民一人あたり約217円/年

ごみ処理には、環境に負荷がかかり、多額の経費も必要です。
「賢い選択」をして、ごみを出さないようにしましょう。

問合せ先 清掃課 ☎03-3488-5300

便利なネットショッピングが
温暖化を招く?!

新型コロナウイルス感染症の影響で、外出自粛や在宅勤務が増え、利用の機会が多くなったネットショッピングですが、「再配達」が大きな問題となっているのをご存じですか?なんと、再配達によるトラックの移動で約42万トン(平成27年度国土交通省調査)の二酸化炭素(CO₂)が排出されているのです。

約42万トンのCO₂=東京ドーム170杯分に相当!

皆さんのがんばりを応援!
補助金制度を上手に活用しよう!

省エネ・再エネ機器や環境にやさしい自動車など、購入時に環境に配慮した製品を選ぶことも、私たちが地球のためにできる大事な取組です。

東京都では、都民・事業者の皆さんの取組を支援するため、各種補助制度や支援策を実施しています。

詳細は東京都のホームページ「エコサポート2021」をご覧ください!



再配達を減らすため、配達日時・場所の指定や、宅配ボックスの利用、そして、指定場所に荷物を置いてもらう「置き配」を活用しましょう。あなたと配達員の手間も減り、荷物も早く届いて**3倍お得**!ぜひ実践を!

配送事業者によってはアプロード等で配達日時や置き配の指定ができます



狛江市は令和3年4月1日に2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロとなる「ゼロカーボンシティ」を目指す宣言をしました。(詳細は、令和3年6月発行のこまeco通信をご覧ください。)

こまeco通信では、日常生活で二酸化炭素を減らすための取組を紹介します。みんなでゼロカーボンシティを実現しましょう!



問合せ先 環境政策課環境係 ☎03-3430-1287

ハザードマップを活用して避難行動を考えてみよう!

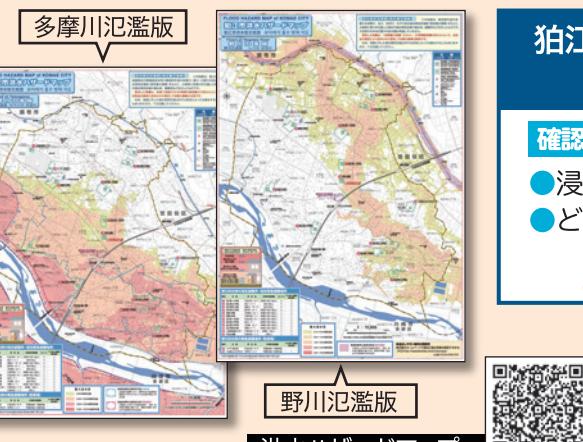
「内水ハザードマップ」を6月に各家庭に配布しました。3月に配布した「狛江市防災ガイド」内の「洪水ハザードマップ」と「内水ハザードマップ」を活用して水害時の避難行動を考えてみましょう。

水害に備えて!

「内水ハザードマップ」を6月に各家庭に配布しました。3月に配布した「狛江市防災ガイド」内の「洪水ハザードマップ」と「内水ハザードマップ」を活用して水害時の避難行動を考えてみましょう。

ハザードマップとは?

ハザードマップは想定する最大規模の降雨による浸水をコンピュータで再現し作成した地図です。「洪水ハザードマップ」は河川が氾濫した状況を、「内水ハザードマップ」は河川からの氾濫は発生しないが、市内に降った雨によって浸水が起こる状況を表しています。

狛江市洪水、内水ハザードマップを確認する
(QRコードから各マップを確認できます)

確認ポイント

- 浸水想定区域に入っているか
- どの程度浸水するのか

自宅は危険な区域内にありますか?

はい

いいえ

自宅の状況を確認する

確認ポイント

- 自宅が2階建て以下で浸水想定が3m以上、もしくは浸水想定区域内で、家屋倒壊等氾濫想定区域に該当しているか

該当していますか?

はい

いいえ

立退き避難

はい

いいえ

自宅が堅牢で、2階以上などの避難できる場所はありますか?

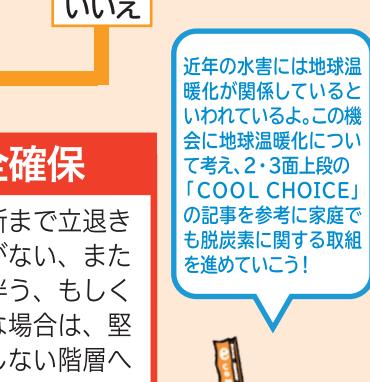
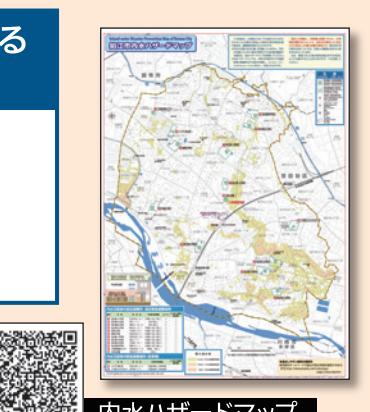
はい

いいえ

屋外への避難が危険な場合は、屋内安全確保を行ってください。

はい

いいえ



近年の水害には地球温暖化が関係しているといわれているよ。この機会に地球温暖化について考え、2・3面下段の「COOL CHOICE」の記事を参考に家庭でも脱炭素に関する取組を進めていこう!

問合せ先 下水道課施設管理係 ☎03-3430-1111 (内線 2524)

こまえ生きもの探検隊

身 近な生きものを探してみよう!

探検隊員
大募集!!

市民の皆さんのが主役となって市内の生きものを調べる「こまえ生きもの探検隊」を実施しています。平成30年度に行ったこまえ生きもの探検隊では、4歳から77歳までの幅広い年代の方に参加いただき、690件もの生きもの情報が寄せられました。ぜひご参加ください!

[こまえ生きもの探検隊
市ホームページ](#)

実施期間：令和4年1月15日(土)まで
対象者：どなたでも、何回でも参加できます。
対象範囲：狛江市全域
参加方法
①「こまえ生きもの探検隊 参加のてびき」をゲットしよう。
②身近な自然で生きものを探し、見つけた生きものを「報告シート」に記入しよう。
③回収ポストに「報告シート」を提出!
そのほか報告フォームやFAX 03-3430-1481でも受付中。
「てびき」の配布場所や回収ポスト設置場所等の詳細は[市ホームページ](#)を見てね。

参加のてびきと回収ポスト



報告フォーム



生きもの調べはなぜ大切な?――

定期的に生きもの調べをすると、希少な生きものの生息や、もともと市に生息していたなかった外来種といわれる生きものが発見されるなど、市内の生物の変化をいち早く察知することができます。また、生きものの生息数の増減などから、生態系の変化に気付くことにもつながります。生きもの調べは狛江の自然環境を守るために第一歩なのです。



問合せ先 環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298

プラスチックごみによる生態系の危機

私たちの生活に欠かせない存在となっているプラスチックは、ごみとなって自然環境の中に排出されることにより、生きものの生息に大きな危機をもたらしています。

海に流れ出たビニールの袋等を生きものがエサと間違えて食べたり、偶然飲み込んでしまうと、胃の中で消化されずに死んでしまうことがあります。

また、ごみとして不適切に捨てられたプラスチックは、海へと流れながら紫外線や熱などで細かく砕かれ、「マイクロプラスチック」となります。マイクロプラスチックは、有害物質と吸着しやすい性質を持ちます。有害物質を吸着したマイクロプラスチックは、エサとともに野生の生きものの体内に蓄積、食物連鎖を通じて濃縮していきます。近年の調査によって、人間にも影響が出ていることがわかってきています。

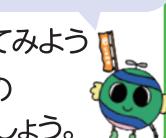


台風に伴う多摩川の増水後、狛江市内の河川敷には大量のごみが流れ着きました

- 使い捨てのプラスチック商品は、買う前に必要か考えよう
- 環境にやさしい商品を選ぼう
- 無理のない範囲で落ちているごみを拾ったり、地域の清掃活動に参加してみよう

市内に多摩川と野川の2つの川が流れる狛江市は、めずらしい野鳥などの生きものが見られるまちです。市民一人ひとりの力で自然を守っていきましょう。

わたしたちにできる
ことはなんだろう?



問合せ先 環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298

メッセージ入りのベンチを寄附しませんか?

思いやりベンチを募集しています!

【思いやりベンチとは?】

市では、市民の皆さんに公園・児童遊園等をより身近なものとして感じてもらい、市民に支えられ愛されるまちづくりを進めていくことを目的に、ご寄附いただいたベンチを市内の公園・児童遊園等に設置しています。

ご寄附いただいたベンチには、寄附者の名前やコメントなどを記載した記念プレートを取り付けています。詳細はお問い合わせください。

【これまでのご寄附】

この事業は平成26年度から始まり、令和3年度までに多摩川河川敷水神前や根川さくら通り、前原公園等に合計18基が設置されています。



思いやりベンチ



ベンチには記念プレートが取り付けられます

問合せ先 環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298

環境 PICK UP!

環境に関するお知らせや
イベント情報などをお届けします

広告欄

広告募集中!

ここに広告を掲載しませんか?

こまeco通信は市内全戸に配布しています。

規 格 (縦)4.5cm×(横)7.9cm

掲 載 料 25,000円／1枚

お申し込み・お問い合わせは
環境政策課環境係 ☎03-3430-1287へ

フードバンク活動のパネル展示を行います

食品ロス削減の取組やフードバンクの活動についてパネル展示を行います。ぜひ、ご覧ください。

日 10月26日(火)～29日(金) 問 NPO法人フードバンク狛江
所 市役所2階ロビー



10月30日は食品ロス削減の日

クリーン大作戦に参加しませんか?

市内全域を同日同時時間帯に清掃する、クリーン大作戦を実施します。実施場所などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

日 11月20日(土) 午前9時～10時(雨天中止) 問 環境政策課環境係
申 10人以上の団体で参加される場合は
事前に、氏名(団体名)・電話番号・参加者数をご連絡ください。



きれいなまちを守ろう